

1. 豊田商工会議所の概要

商工会議所は、地区内における商工業の総合的な発展を図り、兼ねて社会一般の福祉増進に資することを目的とする地域総合経済団体です。

商工会議所は、商工会議所法という法律によって組織、運営されており、豊田商工会議所は、昭和27年11月26日（1952年）に通商産業大臣に認可を得て発足し、現在に至っております。

(全国に517会議所、143万会員)

2. 豊田商工会議所の組織概要

会 頭	三宅 英臣	豊田鉄工(株)	取締役社長
副会頭	河木 照雄	(株)山田屋	代表取締役
副会頭	田端 稔	豊田信用金庫	理事長
副会頭	小島洋一郎	小島プレス工業(株)	取締役社長
副会頭	深津 高康	(株)ユーネットランス	代表取締役社長
専務理事	土居 友二	豊田商工会議所	
常務理事	永田 勇夫	豊田商工会議所	
理事・事務局長	市古 延広	豊田商工会議所	

- ・ 会員数 6,232事業所
- ・ 予 算 4億3507万円
- ・ 役員数 150名
- ・ 青年部 106名 (若手経営者)
- ・ 女性会 75名 (女性経営者、経営者婦人)

- ・ 事務局機構 ①総務部 ②会員サービス部 ③中小企業相談所
④産業振興部 ⑤まちづくり振興部
- ・ 職員数 51名
職員 30名 契約社員 6名
嘱託 4名 パート 11名

《 事業の柱（重点事業） 》

○緊急経済対策事業

1. 中小企業を取り巻く環境変化に対応した窓口・巡回指導の強化
2. とよた元気プロジェクトの推進

○活力あふれる中心市街地のまちづくり推進と商店街の活性化

1. 「豊田市中心市街地活性化協議会」の運営強化による中心市街地活性化事業の着実な推進

○豊田市の持続的発展に向けた産業振興策の推進

1. ものづくり支援センターの早期実現と産学官連携による技術者育成事業の支援

○低炭素社会実現に向けた地球温暖化対策への取り組み

1. 環境モデル都市「ハイブリッド・シティとよた」との連携強化（エコアクション21の普及促進も含む）
2. 豊田商工会議所『環境行動計画』の推進

○地域振興に繋がる観光事業の推進

1. 知的産業観光の具現化に向けた諸施策の推進及び地域資源の有効活用